

石川県における令和3年中の災害、火災及び救急の状況（速報）について

石川県危機管理監室

本県における令和3年（1月～12月）の災害、火災及び救急の状況について、各市町及び消防本部（局）からの報告に基づき、以下のとおりとりまとめた。

1. 災害件数及び被害状況について

令和3年中の災害件数は19件で、前年（12件）に比べ7件の増であった。

また、令和3年中の災害による被害としては、死者2人（前年比：2人増）、負傷者56人（同：56人増）、住家全壊0棟（同：増減なし）、住家半壊1棟（同：1棟増）、住家一部破損10棟（同：10棟増）、住家床上浸水0棟（同：増減なし）、住家床下浸水2棟（同：1棟増）、非住家被害7棟（同：7棟増）、農林・土木施設等の被害額は2,408,959千円（同：177,843千円増）であった。

《災害件数・被害の状況》

区分	災害 件数 (件)	人的被害		住家被害					非住家 被害 (棟)	被害額 (農林・土木施設等) (千円)
		死者 (人)	負傷者 (人)	全壊 (棟)	半壊 (棟)	一部破損 (棟)	床上浸水 (棟)	床下浸水 (棟)		
令和3年	19	2	56	0	1	10	0	2	7	2,408,959
令和2年	12	0	0	0	0	0	0	1	0	2,231,116
増減	7	2	56	0	1	10	0	1	7	177,843

なお、災害による主な被害の状況は、以下のとおりである。

- ・ 1月2日～25日の大雪により、内灘町、志賀町で死者2名、金沢市、白山市などで負傷者40名、珠洲市、白山市で住家の一部破損2棟、金沢市で住家床下浸水2棟、七尾市、輪島市などで非住家被害6棟等の被害が発生した。
- ・ 1月7日～27日の暴風・風浪により、金沢市、加賀市などで負傷者15名、加賀市で住家の半壊1棟、内灘町、志賀町などで住家の一部破損7棟、羽咋市で非住家被害1棟等の被害が発生した。
- ・ 8月9日～10日の台風9号から変わった温帯低気圧により、小松市で住家の一部破損1棟の被害が発生した。
- ・ 12月21日の大雪により、白山市で負傷者1名の被害が発生した。

《過去10年間の災害件数・被害の状況》

区分	災害 件数 (件)	人的被害		住家被害					非住家 被害 (棟)	被害総額 (農林・土木等) (千円)
		死者 (人)	負傷者 (人)	全壊 (棟)	半壊 (棟)	一部破損 (棟)	床上浸水 (棟)	床下浸水 (棟)		
令和2年	12	0	0	0	0	0	0	1	0	2,231,116
令和元年	14	0	4	0	0	2	1	32	0	1,006,027
平成30年	19	2	92	2	5	52	75	400	28	7,634,750
平成29年	20		5		1	2	3	80		5,184,088
平成28年	14	1	31		1	13		2	9	658,187
平成27年	25		4			2			9	4,807,825
平成26年	28	1	10			15	1	71	12	1,539,716
平成25年	28	1	8			20	2	151	104	3,122,185
平成24年	25	1	50	1		15	1	24	62	2,534,232
平成23年	16	4	21	1		3	10	96	93	3,264,487

2. 火災の状況について

令和3年中の火災は、出火件数218件（前年比：3件増）、住宅火災84件（前年比：5件増）、死者10人（前年比：13人減）、住宅火災による死者6人（前年比：9人減）、住宅火災のうち高齢者の死者3人（前年比：7人減）、負傷者31人（前年比：14人減）、であった。

出火原因について、「こんろ」によるものが23件で最も多く、以下、「放火（疑いを含む）」21件、「たばこ」14件、「ストーブ」13件であった。

《出火件数及び被害状況》

区分	出火件数（件）		死者（人）			負傷者（人）	主な出火原因（件）			
		うち住宅		うち住宅※1	うち高齢者		こんろ	放火※2	たばこ	ストーブ
令和3年	218	84	10	6	3	31	23	21	14	13
令和2年	215	79	23	15	10	45	12	26	18	15
増減	3	5	▲13	▲9	▲7	▲14	11	▲5	▲4	▲2

※1 放火自殺者を除く ※2 疑いを含む

《過去10年間の火災種別》

（単位：件）

区分	平成24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	令和元年	2年	3年
建物（うち住宅）	182 (98)	167 (72)	128 (71)	132 (71)	144 (73)	135 (63)	134 (55)	132 (70)	136 (79)	147 (84)
林野	13	15	20	17	8	7	14	10	12	7
車両	42	42	37	32	34	43	38	27	26	15
船舶	0	0	0	1	0	0	0	2	1	0
航空機	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	96	98	72	58	58	60	57	52	40	49
合計	333	322	257	240	244	245	243	223	215	218

《過去10年間の死傷者》

（単位：人）

区分	平成24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	令和元年	2年	3年
死者（うち住宅※）	17 (14)	12 (4)	19 (13)	9 (5)	12 (7)	6 (3)	15 (13)	9 (5)	23 (15)	10 (6)
負傷者	47	43	36	38	41	32	31	45	45	31

※ 放火自殺者を除く

3. 救急の状況について

令和3年中の救急出動件数は43,976件（前年比：3,346件増）、搬送人員が40,488人（前年比：3,078人増）であった。

これは、11分57秒に1件の割合で救急隊が出動したこととなり、県民28人に1人が救急車で搬送されたことになる。

《救急の状況》

区分	出動件数 (件)	搬送人員 (人)	出動頻度	搬送人員割合
令和3年	43,976	40,488	11分57秒に1件	県民28人に1人
令和2年	40,630	37,410	12分58秒に1件	県民30人に1人
増減	3,346	3,078	—	—

《事故種別出動件数》

(単位:件)

種別	急病	一般 負傷	交通 事故	労働 災害	運動 競技	自損 行為	加害	火災	水難	自然 災害	その他※	合計
令和3年	28,915	7,336	2,300	513	237	328	119	95	39	16	4,078	43,976
令和2年	26,111	6,817	2,555	397	162	391	111	128	51	3	3,904	40,630
対前年	2,804	519	▲255	116	75	▲63	8	▲33	▲12	13	174	3,346

※その他：転院搬送等

《過去10年間の出動件数、搬送人員》

(単位:件(出動件数)、人(搬送人員))

区分	平成 24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	令和 元年	2年	3年
出動件数	39,030	39,555	40,066	41,176	42,679	43,873	46,174	44,841	40,630	43,976
搬送人員	36,513	37,754	37,256	38,677	39,744	40,594	42,401	41,323	37,410	40,488